

## 第4回議員定数検討会 議事概要

令和5年7月21日 午前11時30分～午前12時00分

16名全員出席

### 1. 熊谷座長より資料説明

(1) 「資料①平成23年と令和5年7月 地区別・町別人口の比較」

「資料②年度別人口・職員数・議員数の推移」

・東京都大田区、愛知県岩倉市での議員定数検討時にも地域の代表として議員が選出されていることを考慮したとのことであった。

・資料のとおり本市における地区別の人口増減率を見て、当時の各地区での議員数、現在の議員数をどう思うか。次回、それぞれ自分の地区、他の地区の状況を想定し、意見をいただくこととしたい。

(2) 「資料③大阪府四条畷市と瑞浪市の比較」

「資料④大阪府四条畷市議会基本条例(議員定数抜粋)」

「資料⑤大阪府四条畷市議会基本条例」

・議会基本条例に定数の考え方が載せられている。この市の基本条例は現代的で楽しい。定数を決めるには、行財政改革の視点、市政の現状と課題の将来予測と展望を考慮して定数条例に定めている。

・四条畷市は、定数を16人から12人にした。委員会の構成も参考にされたい。人口財政面もほぼ同じ、ただ面積は小さいが、大胆な改革をしているので、参考にしてほしい。

### 2. 8/21の商工会議所との広聴会について

(熊谷座長より、広聴会開催概要の説明 省略)

【主な意見】

・商工会議所から、定数について、個々の議員に対して考え方を聞かれた場合はどのような対応をするのか。議員定数については、議員の立場として責任ある発言が必要であり、数字が独り歩きしないように注意が必要ではないか。

【熊谷座長】

・そのとおりと考える。そのような質問には、回答をお断りしたいと思っている。この場は意見を聞く場としたい。しかし、意見交換の際の質問には答えなくてはならないかもしれない。

### 3. 8/26の若い世代(PTA、消防団等)との広聴会及び9/29の議会報告会について

(柴田(幸)広報広聴委員長より、広聴会及び報告会開催概要の説明 省略)

【柴田(幸)広報広聴委員長】

・現在、各地区の区長会やまちづくり推進組織の会議にお邪魔し、出席のお願いをしている。皆さんにもご協力いただかなければならないことが有ると思うので、その時にはご協力いただきたい。

【熊谷座長】

- ・広報広聴委員長の言うとおり、皆さんにご協力いただきたい。
- ・様々な場で、願いをすると逆に聞かれて困る場合も想定される。まずは、なぜ議員定数について検討しているのかについては、市民の市政に対する興味関心が薄れているという状況がある。我々議会においても、3年前から検討しているという事も事実なので、そういうことを原因として検討していることを説明しなければならない。また、議会に関心を持ってもらいたいと説明してほしい。
- ・次回の検討会では、一人ひとりから改めて様々な意見をお聞きしたい。開催日は追って連絡する。